

小郡市 人権センター 通信 No. 38

Contents 「主な内容」

- 人権センター公開講座のお知らせ …… P 1
- 性の多様性から『じぶん』について向き合ってきたふたり (田中一步さん・近藤孝子さん) のはなし …… P 2

人権センター
公開講座
★
七夕人権考座

「性の多様性から『じぶん』について考える」 ～誰もが排除されない社会をめざして 子どもたちとの出会いからみえてきたこと～



講師 **田中 一步さん、近藤 孝子さん**
(にじいろi-Ru (アイル))

プロフィール

- 公立保育所の保育士として長年勤めた後、2015年1月「にじいろi-Ru」を立ち上げる
- 性の多様性から「じぶん」について考える講座「『じぶんをいきるためのるーる』を子どもたちにとどけよう！」を年間100回以上行う
- 著書：絵本「じぶんをいきるためのるーる。」(解放出版社)

いろいろな「性」を生きる子どもたちがいます。学校や保育所、幼稚園、家庭、地域など子どもたちが生きる場所が安心してありのままの自分を出すことができる場所であるために、まずは大人が「性は多様なもの」ということを知る必要があります。

講師自身のセクシュアリティと向き合ってきた経験やいろいろな人との出会いのお話を聞いて、私たちの中にある「あたりまえ」を見つめなおしてみませんか。

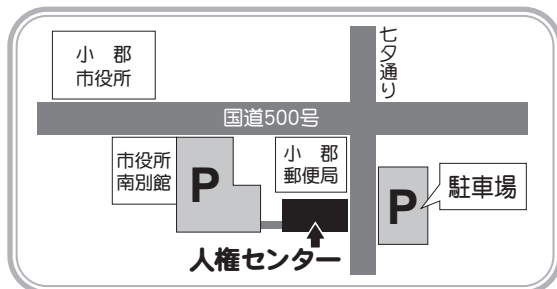
日時 **2月21日(火) 19:00～20:50**

会場 **小郡市人権教育啓発センター**

※定員を超えた場合は、サテライト会場をご案内します。

申込順 (定員80名)

無料、手話通訳あり、託児あり (要申込)



《申込方法》電話・ファックス・専用フォームで、①氏名②住所③電話番号④託児の有無を明記し、申し込み。

【問い合わせ・申込先】

小郡市人権教育啓発センター
TEL/FAX 0942-80-1080





性の多様性から『じぶん』について向き合ってきたふたり

(田中一步さん・近藤孝子さん)のはなし



— 誰にも言えなかったこと

「トランスジェンダー」とは、出生時に割り当てられた性別と違う性を生きる人・生きたいと思っている人・生きようとしている人など。

田中一步さんも、小学生のころから「何でこのからだなんやろ？ぼくは男の子やのに」と思っていました。その気持ちを誰にも言えず閉じ込めたまま、中学、高校、大学は女子として学校に通い、就職先でも女性の保育士として働いていました。そんな中、同僚である近藤孝子さんに出会い、いつでもどんな時でも子どものところに立って考える彼女に、一步さんは自分のセクシュアリティについて自然と話すことができたのです。それをきっかけに、自分はどう生きていきたいのかを考えるようになります。その中で「性は多様である」ということも知っていくことになります。

— 「ここにいる」

一步さんは、兵庫県にある被差別部落に生まれ育ち、部落差別をなくすために活動してきました。一步さんが育った環境は人権がとても大切にされていたにも関わらず、なぜその中で「性の多様性」について知ることができなかったのか、そして、なぜ自分と同じような人に出会うことができなかったのかということに疑問を抱きます。

その疑問は、京都の高校教師でトランスジェンダーである土肥いつきさんとの出会いにより少しずつ解けていきます。いつきさんは、学校で被差別部落の子どもや在日コリアンの子どもたちと出会い、子どもたちとともに人権について考える取り組みをしている先生です。いつきさんのセクシュアリティについて考えてきたこと、家族のこと、性の多様性についての話を聞き、人権教育を大切にしていた大人の中にも、一步さんと同じような人がいたことが分かります。それは、人権教育がされてきた学校でも、人権運動の中でも、いたけど、「ここにいる」と言えなかった人がいたということです。社会の中の“あたりまえ・ふつう”が偏見や差別につながり、「ここにいる」と言えない環境を作っているのです。

— すべての子どもたちに「じぶん、まる！」を届けたい

一步さんと孝子さんが2015年に立ち上げた「にじいろi-Ru」では、4才から中学3年生の子どもたちに出勤講座をしています。子どもたちに、自分の「あたりまえ」と隣にいる友だちの「あたりまえ」は、違うこともあるということ、その違いによって否定される人は一人もいないということを伝えたい。すべての子どもたちが「性の多様性」を知ったうえで「自分は何者なのか？」「どう生きたいのか？」と考えていくことが大切だと思っています。

2月21日(火)
19時からの
公開講座では

講座では、一步さんの『被差別部落で生まれ育ってどう考えてきたか』、『両親や地域の大人の話し』、『セクシュアリティについて悩み、葛藤してきたこと』、『孝子さんとの出会い、気持ちや考えがどう変わっていったか』、『そして今、子どもたちや周りの大人たちに伝えたいこと』などを孝子さんとともにより深く話していただきます。一步さんが“すてきだな”と思った『孝子さんの保育』の話も必聴です！



人権センターライブラリー

性の多様性について学ぶことができる視聴覚教材を紹介しています。人権センターのホームページをご覧ください。市HP [ホーム▶学ぶ・スポーツ・人権▶人権センター▶視聴覚教材の貸し出し]

土肥いつきさんを
紹介しています！

